

あなたの暮らし、地球何個分？

環境負荷測る「フットプリント」

60億人以上がひしめく世界でこんな豊かな生活をしていたら、地球がいくつあっても足りないのでは。そんな素朴な疑問にこたえる診断クイズを、環境NPOが作成した。食や日常の生活に必要なモノを得るのに必要な畑や森、海などの大きさを表した「エコロジカル・フットプリント（足跡）」という考え方。クイズに答えると、自分と同じ暮らしを世界中の人がしたら、地球何個分の陸や海が必要かを教えてくれる。日本人の平均は地球2.4個分。さて、あなたは？

NPO、診断クイズ公開

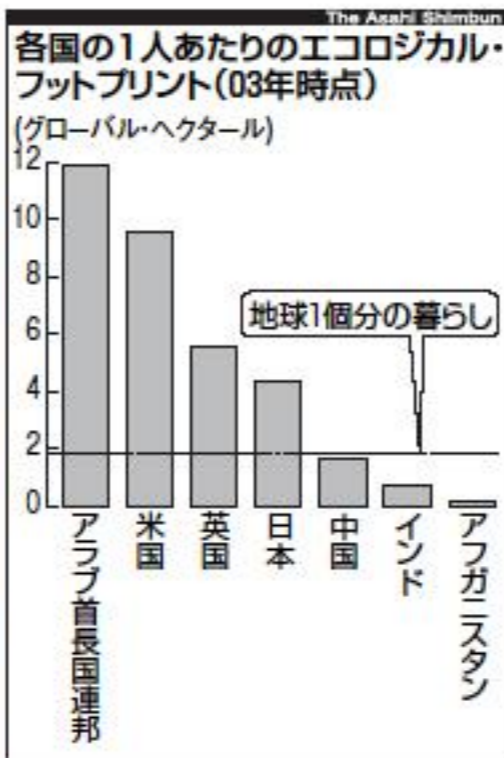
（小堀龍之、森治文）

「特別エコな生活をしていく方じゃないから、悪い結果が出るかも」
東京都東村山市に夫と3人の子と暮らすパート従業員、志村紀美江さん（50）はそう思いながら、環境NPO「エコロジカル・フットプリント・ジャパン」がホームページで無料公開している診断クイズ（<http://www.ecofoot.jp/quiz/index.html>）に取り組んだ。

クイズは全部で18問。肉

日本は平均2.4個分、27位

エコロジカル・フットプリントは、世界中の人々が豊かさを分かち合い、しかも地球をパンクさせないため、「地球1個分の暮らし」と、実際の人々の生活をくらべる「物差し」として90年ごろ、カナダで使われた。



食料やエネルギー、木材など単位の違うものを统一的に数字で表すため、すべてを陸や海の面積に置き換えたのが特徴だ。①農作物用の田畑②家畜を飼う牧草地③木材や紙を生産する森林④水産資源を取る海や河川など⑤エネルギーにともなう二酸化炭素を吸収する森林⑥道路や建物などの土地⑦の六つについて、土地の肥沃さや森林の密度なども勘案して足し合わせたものを、人間が足跡をつけた（利用した）面積として「グローバル・ヘクタール（gha）」という単位で表している。数値化して環境負荷の大きさを理解しやすくした。

■クイズの一例

- 地元や家庭菜園などでとれた生鮮品・国産品を、どれくらい利用していますか？
- 環境に配慮した商品を選んだり、同じ商品を長く使用したり、使用後はリサイクルに出したりしていますか？
- 通信、医療、娯楽、教育に、月どれくらい使っていますか？
- 公共の乗り物を毎日、往復どれくらい使っていますか？



エコロジカル・フットプリントの計算の一例

国際組織「グローバル・フットプリント・ネットワーク」（GFN）と「世界自然保護基金」が発表した03年のデータでは、地球上の生産や資源の利用可能な陸や海は、南極や北極、砂漠などを除いてざっと112億gha。世界の全人口で割ると、1年間に1人あ

目指せ「1個分」 地場産で給食 英国 調査で啓発 栃木・佐野

そこで、エコロジカル・フットプリントの考え方や指標を生かし、一人ひとりが地球1個分を目指さなければ地球がもたないと、さまざまな試みが国内外で始まっている。

英国の一部では学校給食を地場産の有機野菜に切り替え、「足跡」を減らそうとしているという。

また、栃木県佐野市は今

「まず市民がクイズなどで自らのエコロジカル・フットプリントの大きさを知って」と呼びかける。

調査結果は、09年度にまとめる環境基本計画で紹介する。市民一人ひとりに「地球何個分の生活を

「エコロジカル・フットプリント・ジャパン」会長を務める和田喜彦・同志社大准教授（環境経済学）は

「具体的踏み込んではいないが、国土交通省が03年度に国全体の「足跡」を試算している。

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

答えには疑問ごとく解説や参考資料がついており、診断の「根拠」となる環境への負荷や日本人の平均的

から答えを選ぶと、「あなたの暮らしは地球〇個分」と、答えが出る。

結果は、地球2.2個分。「日本人の平均より下だったので少しほっとした。でも、もっと貧しい生活の人たちが世界中にいるから、地球は1個で足りているわけじゃない」

志村さんも、食品の選び方で環境への影響に差があることに初めて気づいたという。「車で通勤するのはよくないと分かっていただけ、クイズで数字を見せられて、改めて車の使用を減らそうと決意した」

答えて約9.6gha。日本は27位、中国は1.6ghaの70位だった。一方で、最下位のアフガニスタンはわずか0.1ghaしかないなど、「足跡」が小さい国のおかげで地球は何とか保たれてきた「グラフ」。

ところが、GFNなどによると、世界の「足跡」の合計は経済成長や人口増で毎年ふくらみ、10年ほど前から、翌年に持ち越すはずだった森林資源を食いつぶすなど、地球の年間許容量を越え、「赤字」なのだという。

環境省も、資源利用など環境への影響が年ごとにどのように推移しているかを

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「エコロジカル・フットプリント・ジャパン」会長を務める和田喜彦・同志社大准教授（環境経済学）は

「まず市民がクイズなどで自らのエコロジカル・フットプリントの大きさを知って」と呼びかける。

調査結果は、09年度にまとめる環境基本計画で紹介する。市民一人ひとりに「地球何個分の生活を

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「具体的踏み込んではいないが、国土交通省が03年度に国全体の「足跡」を試算している。

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「エコロジカル・フットプリント・ジャパン」会長を務める和田喜彦・同志社大准教授（環境経済学）は

「まず市民がクイズなどで自らのエコロジカル・フットプリントの大きさを知って」と呼びかける。

調査結果は、09年度にまとめる環境基本計画で紹介する。市民一人ひとりに「地球何個分の生活を

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「具体的踏み込んではいないが、国土交通省が03年度に国全体の「足跡」を試算している。

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「エコロジカル・フットプリント・ジャパン」会長を務める和田喜彦・同志社大准教授（環境経済学）は

「まず市民がクイズなどで自らのエコロジカル・フットプリントの大きさを知って」と呼びかける。

調査結果は、09年度にまとめる環境基本計画で紹介する。市民一人ひとりに「地球何個分の生活を

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「具体的踏み込んではいないが、国土交通省が03年度に国全体の「足跡」を試算している。

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「エコロジカル・フットプリント・ジャパン」会長を務める和田喜彦・同志社大准教授（環境経済学）は

「まず市民がクイズなどで自らのエコロジカル・フットプリントの大きさを知って」と呼びかける。

調査結果は、09年度にまとめる環境基本計画で紹介する。市民一人ひとりに「地球何個分の生活を

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。

「具体的踏み込んではいないが、国土交通省が03年度に国全体の「足跡」を試算している。

「エコロジカル・フットプリント」を活用することを検討している。